

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	016508	事務事業名	議会運営事業			
担当部・課名	議会事務局	評価者(課長)	坪金 誠	評価責任者(部長)	松田 秀樹	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	周南市議会の活動状況	事業の目的(意図)	議会の活動状況を広く市内外に情報提供することができる。 行政視察受入拡充事務を実施することで、全国から本市へ来られる議員に対し、周南市の概要や各種事業をPRすることができる。
事業の内容(手段)	・議会だより(音訳・点訳も含む)の作成・配布 ・会議録作成 ・ケーブルTVによる議会中継及び録画番組の制作 ・会議録検索システム運用 ・行政視察受入拡充事務 ・運営事務費等		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
					行政視察受入件数	行政視察の受入を推進することで、本市のPRや経済効果が期待できる。	件
				実績値	55.0	64.0	
				達成度(%)	91.7%	106.7%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	16,744	16,840	18,034	17,580
うち一財		千円	16,744	16,840	18,034	17,580	18,034
(決算額)	直接事業費	千円	12,722	14,725		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	12,722	14,725			
	正職員人件費	千円	69,513	68,867			
	人工数	人	9.40	9.30	9.20		
	支出コスト	千円	決) 82,235	決) 83,592			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	行政視察受入拡充事務を積極的に進めるため、平成25年度から全国市議会に対し、Eメールで案内を発信していることから年々受入件数が伸びている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 周南市の知名度を向上させるため、視察案内に毎年工夫を凝らし、発信することが必要である。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	今後もEメールでの視察案内や周南市のPRに積極的に努める。行政視察に来られた際にも、他の委員会や会派に行政視察に来ていただけるようおもてなしの心をもって対応していく。	評価責任者コメント	この事業は議会運営にかかる事務事業経費であり、最少の経費で最大の効果を挙げるべく、引き続き議会運営全般にかかる改革を効率的に推進していく。また、今後ともさらに充実した情報発信や情報収集に努めていく。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
所要経費を精査し、最少限での対応を図った。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	本会議に関する事業	定例会、臨時会、全員協議会等の会議を円滑に行う	定例会、臨時会、全員協議会等の会議の運営を執り行う事務	4,117 否		2.60	
②	議会運営に関する事業	議会運営委員会の会議を円滑に行う	議会の運営、議長の諮問、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関することを協議する委員会で、その運営をつかさどる事務	2,058 否		1.30	
③	常任委員会に関する事業	常任委員会の会議を円滑に行う	議案を専門かつ詳細に審査するため、個別に委員会を設け、その運営をつかさどる事務	4,275 否		2.70	
④	特別委員会に関する事業	特別委員会の会議を円滑に行う	必要に応じて特定の事案を審査するため、本会議の議決により臨時に設置されるもので、その運営をつかさどる事務	792 否		0.50	
⑤	請願及び陳情に関する事業	市民から出た市政に対する意見、要望を議会として採択か不採択かの判断を行う	市民から出た市政に対する意見、要望を議会として採択か不採択かの判断をするための事務	158 否		0.10	
⑥	議員報酬、費用弁償に関する事業	議員に対する報酬、旅費を期日までに正確に支払う	議員の報酬、費用弁償の支払い事務	475 否		0.10	0.20

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
⑦	職員の給与並びに予算決算に関する事業	職員の給与を期日までに正確に支払うこと。予算決算事務を行う	職員の給与及び議会事務局内の予算決算の事務	475		0.10	0.20
				否			
⑧	議長、副議長の秘書に関する事業	市議会代表としての公務の円滑な執行を行う	市議会の代表として、各種行事に参加する際の調整を行う事務	317		0.20	
				否			
⑨	各種調査に関する事業	議会活動のため、執行部に調査を依頼すること	市政に関する各種調査を執行部に依頼し、議員に示す事務	792		0.50	
				否			
⑩	議員研修及びその他の事務に関する事業	さらなる議員の資質向上と周南市を全国にアピールすること	諸問題解決のための研修会の開催と周南市のアピール及び経済効果を生むための補助事務	1,267		0.50	0.30
				否			

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	016511	事務事業名	議会活動及び政治活動事業費			
担当部・課名	議会事務局	評価者 (課長)	坪金 誠	評価責任者 (部長)	松田 秀樹	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画における 位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(経常的事務事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	議員	事業の目的 (意図)	議会活動及び政治活動として、議員の調査研究に資するためこの事業を行う。また、周南市議会として関係団体に加盟し、情報収集し調査研究を行い、会派及び議員個人の能力向上を図っていく。
事業の内容 (手段)	・議会運営、常任委員会、特別委員会の行政視察 ・加盟団体負担金 ・会議等出席者旅費及び負担金		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
					目標値	実績値	達成度(%)
政策立案・提言・機関意思決定件数		議員提出議案及び委員会提出議案など、条例制定や意見書、決議等の提出により議会活性化が期待できる。	件		17.0	17.0	17.0
					13.0	14.0	
					76.4%	82.3%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	21,758	25,823	24,550	23,879
うち一財		千円	21,758	25,823	24,550	22,309	24,550
(決算額)	直接事業費	千円	18,751	19,074		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	18,751	19,074			
	正職員人件費	千円	4,437	5,184			
	人工数	人	0.60	0.70	0.80		
	支出コスト	千円	決) 23,188	決) 24,258			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	議員の個々の審議能力、政策立案能力の向上を図り、議会の活性化を推進するための調査研究活動であり、先進都市事例を参考に本市の行政全般にわたり新たな諸事業等の具現化に大きな意味を持っている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 本市が直面している課題等について、先進都市への行政視察・委員会視察を通して、政策立案・政策提言など議会全体が活性化していくことが必要である。
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	委員会提出議案により、地域医療を守る条例を制定することができた。 今後も先進都市への行政視察や委員会視察により、議員個々の能力向上を図り、政策立案や提言など議会活性化に努めていくことが必要である。	評価責任者コメント	この事業は議員活動として全国各自治体の先進地事例について、調査・研究活動を行い、本市の行政全般にわたり諸事業等の具現化に大きな意味を持っている。政務活動費等、議員活動に関するすべてにおいて、市民に対し説明責任が果たされるよう透明性の確保に努める。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
競艇事業に係る旅費及び負担金を企業会計からの負担へ見直し。競艇事業会計の負担:1,570,980円。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	政務活動費に関する事務	議員の調査研究活動のための経費を交付し、その用途の確認を行う	政務活動費の交付、請求、収支報告書の確認事務	8,175	否	0.10	0.20
②	議長会その他加盟団体に関する事務	各市議会共通の諸課題解決のために各加盟団体と協議を行う	全国各地で開催される加盟団体の会議に出席するための随行業務	8,175	否	0.20	0.10
③	行政視察に関する事務	各会派での行政視察の成果を本会議、委員会審議に反映させ、住民に還元する	各会派での行政視察のための業務内容及び日程調整事務	2,725	否	0.10	
④							
⑤							